

株主の皆さまへ

第51期報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日

ASAHI INTELLIGENCE SERVICE



ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える
旭情報サービス株式会社

証券コード:9799

TO OUR SHAREHOLDERS 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度の日本経済は、震災からの復興需要や経済政策効果等を背景に緩やかな回復基調にあったものの、欧州財政問題の長期化、新興国の成長減速、円高・デフレ基調の継続等に加え、日中関係悪化の影響もあり不安定な状態で推移しましたが、年度後半からは、政権交代による回復期待から、円安・株高を背景に明るい兆しが見え始めました。

情報サービス産業におきましては、スマートフォン関連やクラウドサービス等の需要により、企業等の情報化投資は一部で回復傾向にあるものの、全般的には抑制姿勢は継続しており、依然として厳しい経営環境にあります。

このような情勢の下、引き続き一括アウトソーシングの推進強化に経営資源を集中するとともに、顧客ニーズへの迅速な対応による案件獲得に注力し、技術者稼働率の向上に努めました。また、顧客のコストダウン要請は根強かったものの、引き続き案件ごとの採算性向上による収益性の改善に取り組みました。この結果、当期は売上高9,156百万円（前期比1.8%増）、経常利益438百万円（前期比4.5%増）、純利益264百万円（前期比12.8%増）となりました。



今後の当社の取り組みといたしましては、景況に比較的左右されない運用管理業務を中心としたネットワークサービスに軸足をおき、技術者育成に注力するとともに、上流工程への移行と一括アウトソーシングの拡大による高付加価値化を進めてまいります。また、ITサービスのクラウド化への対応や多様な業種にわたる運用ノウハウを活かしたソリューションなど、当社の強み・得意分野の強化を図り、より一層の業績拡大を目指すとともに、案件ごとの採算性向上に努め、収益性の改善を図ってまいります。

私たちは、創立50周年を機に制定いたしました「AISビジョン体系」において、創業以来の社是であり精神的支柱であった「誠」を普遍の信条として第一義に位置付け、企業理念を「旭情報サービスは生き生きとした人づくりに基づき 創意工夫とたゆまぬサービス改善により 情報社会の健全な発展に貢献します」といたしました。創業の精神を常に念頭に置き、ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支えることで、社会に貢献してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

田中博

ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える
旭情報サービス株式会社

創業の精神

社是



約束はきちっと果たす
決して迷惑はかけない
礼儀を重んじ
感謝の心を失わず
謙虚で素直に周囲の言葉を受けとめる

企業理念

旭情報サービスは
生き生きとした人づくりに基づき
創意工夫とたゆまぬサービス改善により
情報社会の健全な発展に貢献します。

経営指針

人材こそ源泉

人材こそAISサービスの源泉との考えのもと、プロフェッショナルで活力ある人材を育てます。

たゆまぬ改善

たゆまぬ改善をサービスの進化につなげ、真に選ばれるベストパートナーを目指します。

挑戦する企業集団

活力ある企業集団として、時代にマッチした新しいサービスに果敢に挑戦します。

グローバルサポート

ICT社会の動向を国際的な視点で捉え、お客様企業のグローバル化をサポートします。

健全なる成長

コンプライアンスをはじめ、透明性・健全性を追求し、ステークホルダーから信頼される企業であり続けます。

行動指針

スピード

チャレンジ精神とスピーディな対応で、問題を先送りせず行動します。

自律

常に当事者意識と高い問題意識をもち、自ら考え行動します。

進化

現状に満足することなく常に自己改善し、自らを進化させます。

チームワーク

目標を共有し、安易に妥協することなく、最大の成果を求め結束します。

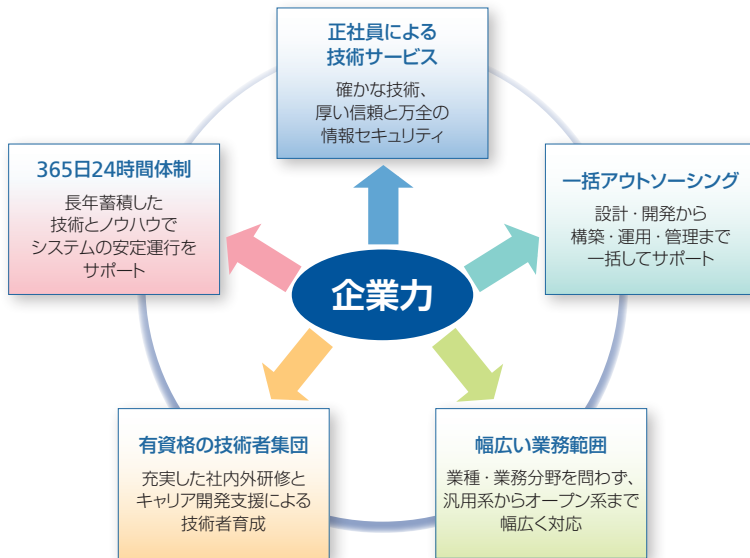
倫理

よき企業人、よき市民として、社会のルールに即して行動します。

AISの企業力

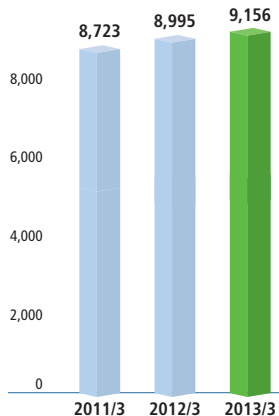
**確かな技術、多種多様なノウハウと
万全の情報セキュリティ
それがAISの「企業力」です**

AISが目指すもの、それはお客様の満足と信頼。
AISは「技術力の向上」と「信頼性の向上」を常に
追求してきました。長年培ってきた経験と実績を
基盤にした多種多様なノウハウでもって、お客様
の視点に立った情報サービスを提供し、企業活動
の効率化と生産性向上のお手伝いをしています。



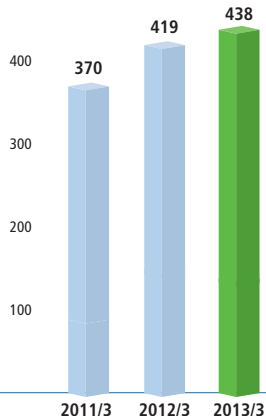
売上高

9,156百万円 (前期比1.8%増)



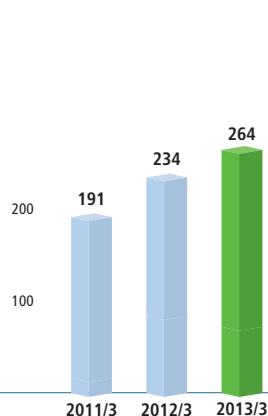
経常利益

438百万円 (前期比4.5%増)



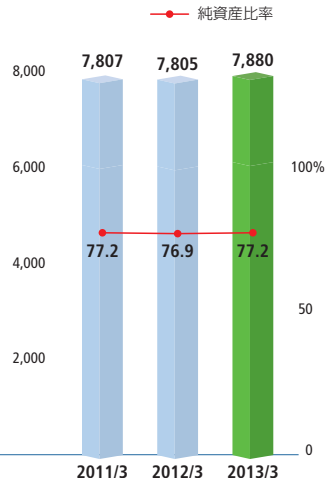
当期純利益

264百万円 (前期比12.8%増)

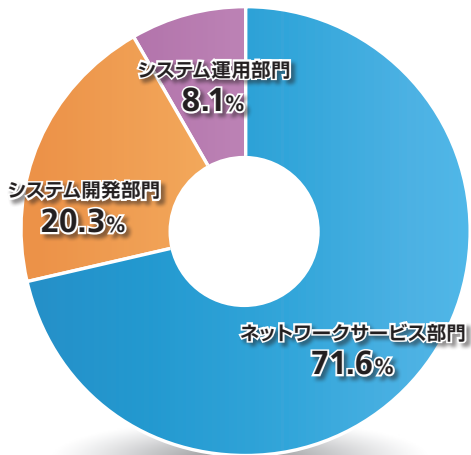


総資産 / 純資産比率

7,880百万円



売上高構成比率



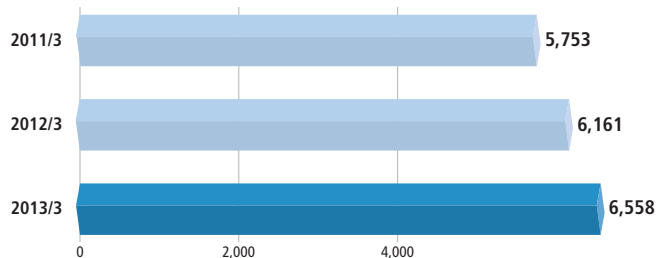
ネットワークサービス部門

多彩なネットワークニーズを幅広くサポート

- 企業内LAN/WANの構築、運用・管理
- 各種Windows/UNIXサーバーの構築・運用・管理
- オープンシステムの導入
- ネットワークを中心としたサービス（ヘルプ）デスク

売上高の推移

(単位：百万円)



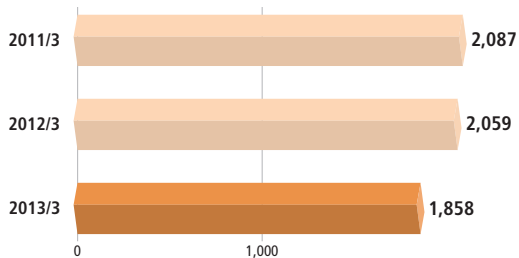
システム開発部門

お客様の業種・業務分野を問わず、
的確にサポート

- Web系アプリケーション開発
- ERP業務コンサルティング
- ホスト系アプリケーション開発
- 組込み開発・検証

売上高の推移

(単位：百万円)



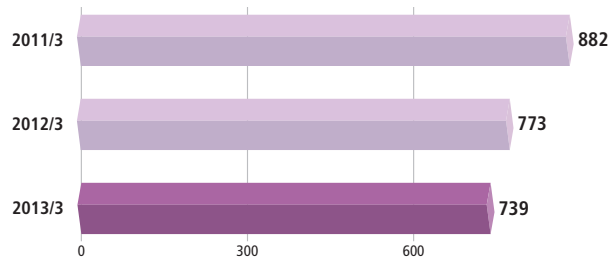
システム運用部門

365日24時間体制で、
システムの安定運行をサポート

- ホスト系コンピューターシステムの保守・運用・管理
- ソフトウェアのメンテナンス
- 運用構築支援
- システムの運用改善

売上高の推移

(単位：百万円)



貸借対照表

(単位：百万円)

	第50期	第51期
資産の部		
流動資産	5,614	4,670
現金及び預金	3,305	2,882
売掛金	1,287	1,360
その他	1,020	427
固定資産	2,191	3,210
有形固定資産	79	71
無形固定資産	8	12
投資その他の資産	2,102	3,126
投資有価証券	804	1,062
長期預金	500	1,000
その他	798	1,064
資産合計	7,805	7,880

	第50期	第51期
負債の部		
流動負債	1,691	1,712
固定負債	114	83
負債合計	1,805	1,796
純資産の部		
株主資本	6,100	6,130
資本金	733	733
資本剰余金	624	624
利益剰余金	5,097	5,128
自己株式	△ 355	△ 355
評価・換算差額等	△ 100	△ 46
純資産合計	5,999	6,084
負債純資産合計	7,805	7,880

資産の部

有価証券599百万円の減少、前払年金費用41百万円の減少、保険積立金315百万円の増加、投資有価証券257百万円の増加などにより、前期末に比べ75百万円増加し、7,880百万円となりました。

負債の部

未払法人税等7百万円の増加、未払消費税等5百万円の減少、賞与引当金15百万円の増加などにより、前期末に比べ9百万円減少し、1,796百万円となりました。

純資産の部

当期純利益264百万円の計上、配当金の支払い232百万円、その他有価証券評価差額金54百万円の増加などにより、前期末に比べ84百万円増加し、6,084百万円となりました。

損益計算書

(単位：百万円)

	第50期	第51期
売上高	8,995	9,156
売上原価	7,257	7,384
売上総利益	1,737	1,772
販売費及び一般管理費	1,340	1,353
営業利益	397	418
営業外収益	34	33
営業外費用	12	12
経常利益	419	438
特別利益	33	—
特別損失	27	0
税引前当期純利益	425	438
法人税、住民税及び事業税	186	194
法人税等調整額	4	△ 20
当期純利益	234	264

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	第50期	第51期
営業活動によるキャッシュ・フロー	241	231
投資活動によるキャッシュ・フロー	70	△ 20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 235	△ 234
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	76	△ 22
現金及び現金同等物の期首残高	2,729	2,805
現金及び現金同等物の期末残高	2,805	2,782

営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前当期純利益438百万円、売上債権の増加73百万円、法人税等の支払い188百万円などにより、231百万円の資金獲得（前期は241百万円の資金獲得）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有価証券の償還による収入700百万円、投資有価証券の取得による支出400百万円、保険積立金の積立てによる支出315百万円などにより、20百万円の資金使用（前期は70百万円の資金獲得）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払い232百万円などにより、234百万円の資金使用（前期は235百万円の資金使用）となりました。

配当金についての考え方

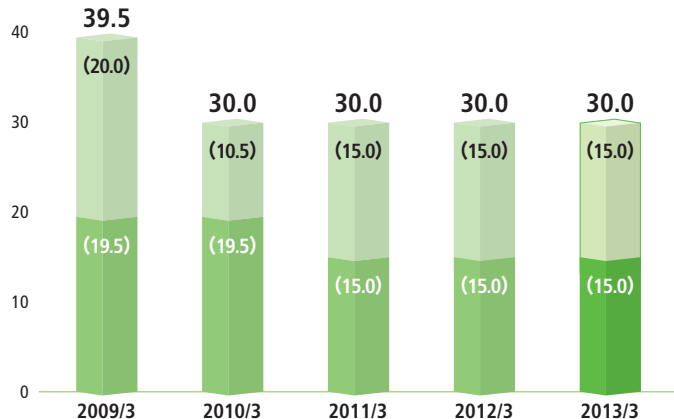
当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営上の重要課題の一つとしており、経営基盤の強化と長期的な収益の向上を維持するとともに、配当につきましては安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。

当期の期末配当は、当期の業績等を勘案し、1株につき15.0円とさせていただきました。この結果、年間配当金は前期と同額の1株につき30.0円（配当性向88.4%）となりました。

今後も株主の皆さまのご期待に添うよう株主還元を努めてまいります。

配当金の推移

■ 中間 ■ 期末 (単位: 円)



(参考)

1株あたり 当期純利益 (円)	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3
	39.6	15.7	24.5	30.1	34.0

会社概要

(平成25年3月31日現在)

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.
設立	昭和37年8月7日
資本金	7億3,336万円
従業員数	1,411名
主な事業内容	当社は、主として正社員がユーザー事務所に常駐して行う、ネットワークシステムの構築・運用・管理およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、ホスト系コンピュータシステムの保守・運用・管理およびヘルプデスクなどの情報処理サービスを行っております。

役員

(平成25年6月21日現在)

代表取締役社長	田中 博
常務取締役	根塚 隆司
取締役	濱田 広徳
取締役	高橋 範年
取締役	英保 吉弘
常勤監査役	信岡 良明
監査役	小野 一夫
監査役	三浦 州夫
監査役	増田 治美

株式の状況

発行可能株式総数	20,729,000株
発行済株式の総数	8,264,850株
株主数	2,850名

所有者別株式の分布状況

	(%)
■ 個人・その他	87.68
■ 金融機関	11.29
■ 外国法人等	0.20
■ 証券会社	0.12
■ その他法人	0.71



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
旭情報サービス社員持株会	871,705	11.19
大槻幸子	400,520	5.14
三井住友信託銀行株式会社	374,000	4.80
日本生命保険相互会社	196,020	2.52
竹田和平	180,000	2.31
小野一夫	171,000	2.20
大槻武史	159,300	2.05
大槻剛康	140,930	1.81
三菱UFJ信託銀行株式会社	139,100	1.79
大槻幸史	136,200	1.75

(注)持株比率は自己株式(475,550株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	 0120-782-031
インターネット ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座をお持ちの 株主様	お取引の証券会社にお問合せください
証券会社に口座をお持ちで ない株主様	左記電話照会先にお問合せください (三井住友信託銀行株式会社 証券代行部)
特別口座の株主様 (株券電子化以前に「ほふり」を利用 されていなかった株主様)	

株主懇談会について

当社は、株主の皆さまに当社の現状および今後の事業展開についてご説明し、オープンな意見交換ができるようにと、定時株主総会終了後に株主懇談会を開催しております。株主懇談会で頂戴しました多くのご意見・ご要望を今後の経営に生かし、株主の皆さまのご支援にお応えしていく所存です。

株主優待制度のご案内

贈呈基準

毎年3月31日現在で、1,000株以上お持ちの株主様に、一律郵便局の「選べるギフト」月コース（5,000円相当）のカタログギフトを贈呈しております。



郵便局の「選べるギフト」とは……

全国の特産品のほか、美容・健康、ファッション、スポーツ・アウトドアグッズなど約1,690点の商品の中から、ご希望商品1点をお選びいただけるカタログギフトです。

カタログ掲載商品一例



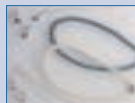
聘珍樓
包（パオ）セット



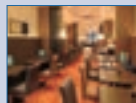
山形県産
桃



コーヒーカップ&
ソーサー4客セット



ネックレス・ペンダント・
イヤリングセット



ダロワイヨ
カフェご招待券（ペア）



日帰り温泉
ご招待券（ペア）

ASAHI INTELLIGENCE SERVICE

AIS

ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える
旭情報サービス株式会社